2026 年 10 月 9 日（金），10 日（土）にともともフェスタ 2026 へのブース出展を実施いたしましたのでご報告いたします。

ともともフェスタは，内閣府により，インクルーシブな社会の実現に向けて「障害の有無にかかわらず共に楽しめる場」として，2025 年を第一回として開催された一般公開の交流イベントです。今回，①2025 年に内閣府 国際社会青年育成事業（INDEX）イタリア・フランス団として派遣活動を行った両国の共生社会や INDEX の活動内容紹介，②障害者をめぐる国際的な動きや日本の取り組みの紹介を目的とし，2026 年 10 月に開催されたともともフェスタ 2026 へ出展しました。

展示内容

内容	詳細
イタリアから考える 誰もがともに暮らす社会	イタリア研修の内容，および日本で誰もが生きやすい社会を実現するためにはどうすれば良いかを来場者とともに考える，ポスター展示
フランスで見た， 共生社会	フランス研修の内容，およびどうすれば，より多くの人が使えるか，を来場者とともに考える，ポスター展示
障害者権利条約批准前後の動向 日本障害フォーラムの資料を用いて	障害者権利条約批准前後の日本の国際的な歩みを紹介するポスター展示
ベアトリチェ・タッソーネのイラスト	2025 年度 INDEX 参加イタリア人青年作成のイラスト展示
災害対応ピクトグラム	川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学科により災害対応として開発されたピクトグラムの展示
脳パズル，大脳のぼうし	川崎医科大学現代教育博物館開発の触覚を利用できる脳のパズル体験などの展示

2 日間で 257 名の方に当ブースへ来場いただき，「国際交流や海外での活動に興味を持った」，「説明が分かりやすかった」などの感想をいただきました。

<table>
<tr>
<td></td>
<td>
</td>
</tr>
<tr>
<td>横沢参議院議員によるブース見学</td>
<td>坂本衆議院議員，内閣府障害者政策委員会 岩上委員，水流委員によるブース見学</td>
</tr>
</table>



ブース全体像

今後も IYEO 会員として，インクルーシブな社会の実現に向けて活動をしてまいります。

この度は本活動にあたり，様々な関係者の方よりアドバイスとご支援をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。